



この調査票は統計目的以外には
使用しませんので、ありのまま
をご記入ください。

2008年社会保障・人口問題基本調査 第4回全国家庭動向調査

2008(平成20)年7月1日

厚生労働省 国立社会保障・人口問題研究所
〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-3
日比谷国際ビル6階
電話(03)3595-2984 内線4463, 4465
http://www.ipss.go.jp

調査員記入欄					
都道府県名					
保健所名					
地区番号	単位区番号	世帯番号			
確認欄					

記入上のお願

- この調査票は、世帯のなかで(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性に7月1日現在の事実についてお答えいただくものです。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃる世帯では、世帯主の方にご記入願います。
- ひとつの世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い世代の方にご記入願います。
- あてはまる数字には○をつけ、()や□には適当な数字をご記入下さい。なお、特に指示がない限り、○は1つだけつけてください。
- 記入の仕方がわからないときは、調査員が調査票を集めにうかがったときにおたずねください。

問1 あなたの世帯についてうかがいます。

- (1) 現在、このお住まいで一緒に生活している方は、あなたを含めて何人いますか。

* 入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。

□ 人

- (2) この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性は何人いますか。

* 入院、留学、単身赴任等で長期(おおむね3ヶ月以上)にわたって不在の方は数に入れません。

□ 人

- (3) 一緒に生活している方はどなたですか。あてはまる方全員に○をつけ、カッコにはその人数を記入してください(あなたからみた続柄でお答えください)。ひとり暮らしの方は、男性なら1、女性なら2を選んで○をつけてください。

- | | | | |
|---------------|-----------------|------------|-------------------|
| 1. ひとり暮らし(男性) | 5. 娘()人 | 9. あなたの父親 | 13. あなたのきょうだい()人 |
| 2. ひとり暮らし(女性) | 6. 息子・娘の配偶者()人 | 10. あなたの母親 | 14. 配偶者のきょうだい()人 |
| 3. 配偶者(パートナー) | 7. 孫()人 | 11. 配偶者の父親 | 15. その他()人 |
| 4. 息子()人 | 8. 孫の配偶者()人 | 12. 配偶者の母親 | |

- (4) この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方の結婚についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。結婚経験のある女性がない場合は問2に進んでください。

(ア) もっとも最近の結婚生活をはじめた年月 * 結婚式を挙げたとき、または同居を開始したときのうち、早い方を書いてください	(イ) 届出の有無	(ウ) 名乗っている(いた)姓
1. 昭和 ()年()月 2. 平成 ()年()月 3. 西暦 ()年()月	1. 届出をした 2. 届出をしていない	1. 夫の姓 2. 妻の姓 3. 夫・妻別々の姓

(エ) 現在の配偶状態	(オ) 同居/別居の別 * 現在、夫と同じお住まいで暮らしているかをお答えください。別居・離別・死別した年月については、同居が解消されたときのもっとも早い時期をお書きください					
1. 初婚 2. 再婚 3. 離別・死別	<table border="1"> <tr> <td>1. 夫と同居</td> <td>3. 夫と別居(仕事以外の理由)</td> <td rowspan="2">別居・離別・死別した年月 1. 昭和 ()年()月 2. 平成 ()年()月 3. 西暦 ()年()月</td> </tr> <tr> <td>2. 夫と別居(仕事の理由)</td> <td>4. 夫はいない(離別・死別等の理由)</td> </tr> </table>	1. 夫と同居	3. 夫と別居(仕事以外の理由)	別居・離別・死別した年月 1. 昭和 ()年()月 2. 平成 ()年()月 3. 西暦 ()年()月	2. 夫と別居(仕事の理由)	4. 夫はいない(離別・死別等の理由)
1. 夫と同居	3. 夫と別居(仕事以外の理由)	別居・離別・死別した年月 1. 昭和 ()年()月 2. 平成 ()年()月 3. 西暦 ()年()月				
2. 夫と別居(仕事の理由)	4. 夫はいない(離別・死別等の理由)					

- 問2 この世帯で、(届出の有無にかかわらず)結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者(パートナー)についてお答えください。離別や死別した方についてはわかるものだけご記入ください。結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がない場合は、あなたについてのみお答えください。

	あなた	配偶者(パートナー)
(1) 出生年月	1. 大正 ()年()月 2. 昭和 ()年()月 3. 平成 ()年()月 4. 西暦 ()年()月	1. 大正 ()年()月 2. 昭和 ()年()月 3. 平成 ()年()月 4. 西暦 ()年()月
(2) きょうだい数 * 現在生存している方についてご記入ください。同居していない方も含めます。	兄()人 姉()人 弟()人 妹()人 あなたを含めて合計()人	兄()人 姉()人 弟()人 妹()人 配偶者(パートナー)を含めて合計()人
(3) 健康状態	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない
(4) 最後に卒業した(あるいは在学中の)学校	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校(共学) 3. 旧制中学校・新制高校(別学) 4. 専修学校(高卒後)	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校(共学) 3. 旧制中学校・新制高校(別学) 4. 専修学校(高卒後)
(5) 現在、仕事をしていますか。または、学校等に通っていますか。 * アルバイトをしている学生の方は、「4. 学生・生徒」とお答えください。	1. 仕事をしています 2. 仕事をしていない(学生・生徒以外) 3. 一時的に休業・休職中 4. 学生・生徒 5. その他	1. 仕事をしています 2. 仕事をしていない(学生・生徒以外) 3. 一時的に休業・休職中 4. 学生・生徒 5. その他

結婚している、あるいは、結婚経験のある女性のうち、もっとも若い世代の方とその配偶者（パートナー）の現在のお仕事についてうかがいます。
現在一時的に仕事を休んでいる方は休業中のお仕事、現在仕事をしていない方はもっとも最近していたお仕事について、お答えください。
複数の仕事をお持ちの方は、最も勤務時間の長いものについてお答えください。結婚経験のある女性がない場合は、あなたについてのみお答えください。

	あなた	配偶者（パートナー）
(6) そのお仕事についてのはいつですか。	() 歳のときの () 月頃	() 歳のときの () 月頃
(7) その仕事を現在も続けていますか。	1. 現在も続けている 2. 休業・休職中 3. 辞めた → () 歳のときの () 月頃	1. 現在も続けている 2. 休業・休職中 3. 辞めた → () 歳のときの () 月頃
(8) 従業上の地位	1. 常勤（フルタイム）雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者	1. 常勤（フルタイム）雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従業者
(9) 職種 * 実際に行っている（いた）お仕事の内容	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()
(10) 勤め先の規模 * 勤め先の企業・団体などの支店、工場出張所などを含めた従業員数（パートなども含む）	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～299人 5. 300～999人 6. 1,000～4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～299人 5. 300～999人 6. 1,000～4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁
(11) 雇用保険、または共済組合への加入	1. 雇用保険または共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない	1. 雇用保険または共済組合に加入 2. 制度がない 3. 制度が適用されない 4. その他の理由で加入していない 5. わからない
(12) 平日の通勤時間	1. 約 () 分 2. 0（ゼロ）分	1. 約 () 分 2. 0（ゼロ）分
(13) 通常の労働時間	1週間あたり 約 () 時間	1週間あたり 約 () 時間
(14) 平日、家を出る時刻	1. 午前 () 時 () 分頃 2. 午後 () 時 () 分頃 3. 自宅で仕事をしている	1. 午前 () 時 () 分頃 2. 午後 () 時 () 分頃 3. 自宅で仕事をしている
(15) 平日、帰宅する時刻	1. 午前 () 時 () 分頃 2. 午後 () 時 () 分頃 3. 自宅で仕事をしている	1. 午前 () 時 () 分頃 2. 午後 () 時 () 分頃 3. 自宅で仕事をしている
(16) 昨年一年間の収入（税込み）	1. なし 2. 100万円未満 3. 100～199万円 4. 200～299万円 5. 300～399万円 6. 400～499万円 7. 500～599万円 8. 600～799万円 9. 800～999万円 10. 1,000～1,199万円 11. 1,200～1,499万円 12. 1,500万円以上	1. なし 2. 100万円未満 3. 100～199万円 4. 200～299万円 5. 300～399万円 6. 400～499万円 7. 500～599万円 8. 600～799万円 9. 800～999万円 10. 1,000～1,199万円 11. 1,200～1,499万円 12. 1,500万円以上

これより先の質問は、世帯の中で（届出の有無にかかわらず）結婚している、あるいは、結婚経験のある女性にご記入願います。
結婚している、あるいは、結婚経験のある女性が2人以上いらっしゃる場合は、もっとも若い世代の方にご記入願います。
なお、この世帯に結婚している、あるいは、結婚経験のある女性がいらっしゃらない場合、これで質問は終わりです。
ご協力ありがとうございました。

問3 あなたのお子さんについてうかがいます。

- (1) お子さんはいらっしゃいますか。生存しているお子さんについてのみお答えください。

1. いる → 全部で () 人
2. いない

- (2) すべての方にお聞きします。今後お子さんをお持ちになる予定はありますか。予定のある方はその人数をご記入ください。
* 予定のない方は0（ゼロ）を記入してください。

() 人

- (3) すべての方にお聞きします。あなたにとって理想的な子どもの数は何人ですか。

() 人

- (4) お子さんがいらっしゃる方にうかがいます。
お子さんが6人以上いる場合は、年齢順に上から5人目までについてお答えください。

	1人目	2人目	3人目	4人目	5人目
(ア) 性別	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女	1. 男 2. 女
(イ) 出生年月	1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月	1. 昭和 () 年 () 月 2. 平成 () 年 () 月 3. 西暦 () 年 () 月
(ウ) お子さんとの同居/別居の別	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居	1. 同居 2. 別居

問4 出産・育児に、不安や苦勞はありますか（ありましたか）。不安や苦勞をもっとも強く感じる順に選択肢から2つまでお答えください。

回答欄	
第1位	
第2位	

選択肢		
1. 体力的に自信がない	6. 悩み事を相談できる人がいない	11. どのような支援制度があるのかわからない
2. 経済的負担が大きい	7. 自分のことをする時間がない	12. 仕事との両立が困難である
3. 精神的負担が大きい	8. 他の家族の世話が十分にできない	13. その他
4. 家のつくりが狭い	9. 公的な支援制度が十分でない	14. 特に不安や苦勞はない
5. 手伝ってくれる人がいない	10. 会社・企業の支援制度が十分でない	

問5 18歳以上のお子さんについてうかがいます。お子さんが4人以上いる場合は、年齢順に上から3人目までについてお答えください。
18歳以上のお子さんのいらっしゃらない方は問6へ進んでください。

	1人目のお子さん	2人目のお子さん	3人目のお子さん
(1) このお子さんは結婚していらっしゃいますか。	1. 未婚 2. 有配偶	1. 未婚 2. 有配偶	1. 未婚 2. 有配偶
(2) このお子さんの現在の仕事は何ですか。 * 学生・生徒でアルバイトをしている場合は、「7. 学生・生徒」を選んでください。	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 嘱託・派遣社員 4. 自営業主 5. 家族従事者 6. 無職(学生以外) 7. 学生・生徒
(3) このお子さんが最後に卒業した(または在学中の)学校はどれですか。	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後)	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後)	1. 中学校 2. 高校 3. 専修学校(高卒後)
(4) あなたのお住まいから、このお子さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。 * よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟	1. 同じ建物内(玄関も同じ) 2. 同じ建物内(玄関は別々) 3. 同じ敷地内の別棟
(5) この1年間に、このお子さんとどのくらい話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回
(6) この1年間にこのお子さんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。 * 使っているものすべてに○をつけてください。	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX)	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX)	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX)
(7) このお子さんが18歳になって以降、あなたはどのような手助けや世話をしましたか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費	1. 買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 出産時の世話 5. 病気の世話 6. 悩み事の相談 7. 生活費
(8) このお子さんに、生活費やお小遣いとして月々にどのくらい渡していますか。	1. 渡していない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満	1. 渡していない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満	1. 渡していない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満
(9) このお子さんから、あなたの家計への経済的な支援は月々にどのくらいありますか。	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満	1. ない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満
(10) 現在、あなたがもっとも世話をしているお子さんはどなたですか。順位をお答えください。	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている	1. 一番世話をしている 2. 二番目に世話をしている 3. 三番目に世話をしている

問6 これまでの仕事の経験や育児と仕事とのかわり方についてうかがいます。お子さんのいらっしゃらない方は(3)へ進んでください。

(1) 第1子の妊娠がわかったとき、どのような仕事をしていましたか。

従業員上の地位	仕事の種類	従業員規模
1. 仕事をしていなかった → (3)へ 2. 常勤(フルタイム)雇用者 3. パート・アルバイト 4. 嘱託・派遣社員	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス	1. 1~9人 2. 10~29人 3. 30~99人 4. 100~299人
5. 自営業主 6. 家族従業者	6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	5. 300~999人 6. 1,000~4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁

(2) 第1子を出産したとき、その仕事はどうしましたか。

1. 続けた	2. やめた
仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。 役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()	どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。 役に立ったと思う順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った() 二番目に役に立った()

選択肢			
1. 育児休業制度	5. 雇用形態の転換	9. 保育所の時間延長や休日・夜間保育	13. 近隣に住んでいる人からの支援
2. 勤務時間の短縮	6. 業務内容の変更	10. 家事代行サービス	14. 職場で一緒に働いている人からの支援
3. 企業内の保育所・託児所	7. 職場の理解	11. 親・親族からの支援	15. その他
4. 職場の配置転換	8. 保育所	12. 夫からの支援	16. 特になし

(3) 仕事をする 것과結婚や出産とのかかわりについて、あなたが現実にとどきそうな人生と、理想と考える人生のタイプをそれぞれ選択肢から選んでお答えください。

回答欄		選択肢	
現実のタイプ		1. 結婚や子どもの成長に関係なく、ずっと働き続ける(続いている)	4. 結婚で退職し、出産し、その後はずっと働かない(働いていない)
理想のタイプ		2. 結婚で退職し、出産後に子どもが手を離れたら再び働く(働いている)	5. 出産で退職し、その後はずっと働かない(働いていない)
		3. 出産で退職し、子どもが手を離れたら再び働く(働いている)	6. その他

問7 ご両親についてうかがいます。現在夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。

		あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1) 出生年月		1. 明治 2. 大正 () 年 () 月	3. 昭和 4. 西暦 () 年 () 月	1. 明治 2. 大正 () 年 () 月	3. 昭和 4. 西暦 () 年 () 月
(2) 最後に卒業した学校		1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院	1. 小学校・新制中学校 2. 旧制中学校・新制高校 3. 専修学校(高卒後) 4. 高専・短大 5. 大学・大学院
(3) これまでの仕事のうち、おもなものは何ですか。 * 「従業上の地位」と「職種」、それぞれに1つ○をつけてください。	(ア) 従業上の地位	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職	1. 常勤(フルタイム)雇用者 2. パート・アルバイト 3. 自営業主 4. 家族従事者 5. 無職
	(イ) 職種	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()
(4) 現在の状況		1. 生存 2. すでに亡くなった → () 年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → () 年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → () 年前	1. 生存 2. すでに亡くなった → () 年前

以下の質問は、すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

(5) 現在の仕事	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない	1. 仕事をしている 2. 仕事をしていない
(6) この1年間に、親御さんとのくらし話をしましたか。 * 電話で話す回数を含めます。	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない	1. 毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 年に1~2回 7. ほとんどしない
(7) この1年間に親御さんと連絡をとる際、どのような手段を利用しましたか。 * 使っているものすべてに○をつけてください。	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし	1. 手紙 2. 電話 3. 携帯電話 4. テレビ電話 5. ファックス(FAX) 6. 電子メール(パソコン) 7. 携帯電話メール 8. その他 9. なし
(8) この1年間に、親御さんに対してどのような手助けや世話をしましたか。 * あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし	1. 日常の買い物 2. 食事 3. 洗濯 4. 病気の世話 5. 悩み事の相談 6. 生活費 7. 病院・施設等への入所資金 8. その他 9. なし
(9) 親御さんに、生活費やお小遣いとして月々どのくらい渡していますか。	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上	1. 渡してない 2. 1万円未満 3. 1~2万円未満 4. 2~3万円未満 5. 3~5万円未満 6. 5~7万円未満 7. 7~10万円未満 8. 10万円以上

問8 ご両親の状況についてうかがいます。夫のいない方はあなたのご両親についてのみお答えください。すでに亡くなった方についてはお答えいただく必要はありません。

	あなたの父親	あなたの母親	夫の父親	夫の母親
(1) あなたのお住まいから、親御さんのお住まいまで、どれくらいかかりますか。よく使う交通手段でかかる時間をお答えください。 また、同じ建物や敷地内に住むようになったのはいつ頃ですか。	1. 同じ建物内（玄関も同じ） →（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） →（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 →（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） →（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） →（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 →（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） →（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） →（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 →（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上	1. 同じ建物内（玄関も同じ） →（ ）年前から 2. 同じ建物内（玄関は別々） →（ ）年前から 3. 同じ敷地内の別棟 →（ ）年前から 4. 15分未満 5. 15～30分未満 6. 30～60分未満 7. 1～2時間未満 8. 2～3時間未満 9. 3時間以上
(2) 親御さんはどなたと一緒に住んでいらっしゃいますか。 * 別居している方(上の(1)で2～9を選んだ方)のみお答えください。	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(あなたのきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(あなたのきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他	1. ひとり暮らし 2. 夫婦ふたり暮らし 3. 結婚している子ども(夫のきょうだい)と同居 4. 結婚していない子ども(夫のきょうだい)と同居 5. 病院に長期入院中 6. 施設に入所中 7. その他
(3) 親御さんは日常生活に手助けが必要ですか。	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要	1. 必要ない 2. 一部に手助けが必要 3. 全般的に手助けが必要
(4) あなたはこの親御さんの介護や介助をしていますか。 * (3)で2, 3を選んだ方のみお答えください。	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない	1. 中心となって介護・介助をしている 2. 定期的に手伝う 3. 必要に応じて手伝う 4. ほとんどしていない
(5) 親御さんは次のようなサービス等を利用していますか。 * 利用しているものすべてに○をつけてください。	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない	1. 訪問介護（ホームヘルパー） 2. 訪問看護 3. デイサービス・デイケア 4. ショートステイ 5. 訪問入浴 6. 配食サービス 7. リハビリテーション 8. 住宅改修費・福祉用具購入費等の補助 9. 施設に入所・入院している 10. その他 11. 利用していない

問9 介護と仕事のかかりについてうかがいます。

(1) 現在、ご家族の介護をなさっていますか、あるいはかつてなさっていたことがありますか。それぞれの方について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

自分の親	夫の親	夫	子ども	その他の家族
1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している	1. 現在介護している
2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある	2. 以前介護したことがある
3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない	3. 介護の経験はない

(2) 介護の経験のある方にうかがいます。ご経験のない方は、問10へ進んでください。

ご家族の介護をされる以前は、どのような仕事をしていましたか。2度以上経験のある方は、最初のときについてお答えください。

従業上の地位	仕事の種類	従業先規模
1. 仕事をしていたが → 問10へ 2. 常勤（フルタイム）雇用者 3. パート・アルバイト 4. 嘱託・派遣社員 5. 自営業主 6. 家族従業者	1. 専門・技術 2. 管理 3. 事務 4. 販売 5. サービス 6. 農林漁業 7. 生産工程・技能工 8. 労務・単純作業 9. その他 ()	1. 1～9人 2. 10～29人 3. 30～99人 4. 100～299人 5. 300～999人 6. 1,000～4,999人 7. 5,000人以上 8. 官公庁

(3) ご家族を介護するにあたって、その仕事はどうしましたか。

1. 続けた	2. やめた
仕事を続ける上で、どのような条件が役に立ちましたか。 役に立った順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った () 二番目に役に立った ()	どのような条件が整っていれば、仕事を続ける上で役立ったと思いますか。 役に立ったと思う順に選択肢から2つまで選んでください。 一番役に立った () 二番目に役に立った ()

選択肢				
1. 勤務時間の短縮	5. 老人ホーム	9. 給食・掃除等の家事代行サービス	13. 施設利用負担の軽減	17. 特になし
2. 介護休業（休暇）制度	6. デイサービス・デイケア	10. 親・親族の理解	14. 在宅介護への経済的支援	
3. 業務内容の変更	7. ショートステイ	11. 夫の理解	15. 介護保険制度	
4. 職場の理解	8. 訪問介護（ホームヘルパー）	12. 地域ボランティア	16. その他	

問10 すべての方におうかがいします。家族の介護をする上で、不安や苦勞はありますか（ありましたか）。不安や苦勞をもっと強く感じる順に選択肢から2つまで選んでください。

回答欄		選択肢		
第1位		1. 体力的に自信がない	6. 悩み事を相談できる人がいない	11. どのような支援制度があるのかわからない
第2位		2. 経済的負担が大きい	7. 自分のことをする時間がない	12. 仕事との両立が困難である
		3. 精神的負担が大きい	8. 他の家族の世話が十分にできない	13. その他
		4. 家のつくりが不便である	9. 公的な支援制度が十分でない	14. 特に不安や苦勞はない
		5. 手伝ってくれる人がいない	10. 会社・企業の支援制度が十分でない	

問11 あなたのお住まいなどについてうかがいます。

(1) あなたの現在のお住まいは次のどれにあたりますか。（持ち家とは、一戸建て、おびマンションの両方を指します。）

1. あなたの親の持ち家	4. 夫の親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家	7. 親の援助がある賃貸住宅
2. 夫の親の持ち家	5. 親の援助で取得したあなた夫婦の持ち家	8. 親の援助がない賃貸住宅
3. あなたの親の土地に建てたあなた夫婦の持ち家	6. 親の援助なしで取得したあなた夫婦の持ち家	9. その他

(2) あなたは不動産（土地・家屋など）や金融資産（預貯金・有価証券など）をお持ちですか。現在お持ちのものすべてに○をつけてください。

1. あなたの親から受け継いだ不動産	4. あなたの親から受け継いだ金融資産	7. 不動産や金融資産は持っていない
2. 夫の親から受け継いだ不動産	5. 夫の親から受け継いだ金融資産	↓
3. その他の不動産	6. その他の金融資産	問12へ

(3) あなたは現在お持ちの不動産や金融資産をお子さんに残そうとお考えですか。

1. 残すつもりはない	3. 面倒をみてくれた子に残す	5. その他
2. どの子にも均等に残す	4. 長男または長女に残す	6. 子どもはいない

問12 家族や子どもに関するア～シのような考え方について、あなたはどのように思いますか。

	1 まったく 賛成	2 どちらかといえば 賛成	3 どちらかといえば 反対	4 まったく 反対
ア. 結婚後は、夫は外で働き、妻は主婦業に専念すべきだ	1	2	3	4
イ. 夫や妻は、自分達のことを多少犠牲にしても、子どものことを優先すべきだ	1	2	3	4
ウ. 家庭で重要なことがあったときは、父親が最終的に決定すべきだ	1	2	3	4
エ. 子どもが3才くらいまでは、母親は仕事を持たず育児に専念したほうがよい	1	2	3	4
オ. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだ	1	2	3	4
カ. 夫婦は子どもを持つてはじめて社会的に認められる	1	2	3	4
キ. 夫も家事や育児を平等に分担すべきだ	1	2	3	4
ク. 夫、妻とも同姓である必要はなく、別姓であってもよい	1	2	3	4
ケ. 夫は、会社の仕事と家庭の用事が重なった時は、会社の仕事を優先すべきだ	1	2	3	4
コ. 年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ	1	2	3	4
サ. 年老いた親の介護は家族が担うべきだ	1	2	3	4
シ. 高齢者への経済的援助は、公的機関より家族が行うべきだ	1	2	3	4

問13 一般的に、下の欄にあげるア～スは「家族」の一員と言えると思いますか。一緒に住んでいる場合（同居）と、そうでない場合（別居）を考慮してお答えください。

	1 同居・別居に かわらず 家族である	2 同居してい れば 家族である	3 同居していても 家族とはいえない
ア. あなたの親	1	2	3
イ. 夫の親	1	2	3
ウ. あなたのきょうだい	1	2	3
エ. 夫のきょうだい	1	2	3
オ. 20歳以上の未婚の子	1	2	3
カ. 結婚している息子	1	2	3
キ. 結婚している娘	1	2	3

	1 同居・別居に かわらず 家族である	2 同居してい れば 家族である	3 同居していても 家族とはいえない
ク. 息子の妻	1	2	3
ケ. 娘の夫	1	2	3
コ. 息子の子ども	1	2	3
サ. 娘の子ども	1	2	3
シ. あなたの祖父母	1	2	3
ス. 夫の祖父母	1	2	3

問14 家族についてのあなたのお考えをうかがいます。

(1) 家族の果たすはたらきの中で、あなたが重要だと思うものは何ですか。重要だと思う順に選択肢から2つ選んでください。

回答欄		選択肢	
第1位		1. 子どもを生み育てる	
第2位		2. 親の世話をする	
		3. 心の安らぎを得る	
		4. 家事など、日常生活の上で必要なことをする	
		5. その他【具体的に_____】	

(2) あなたにとって、家族であるために、次のア〜カはどの程度重要だと思いますか。

	1 とても重要	2 やや重要	3 あまり重要でない	4 まったく重要でない
ア. 法的なつながりがある	1	2	3	4
イ. 血のつながりがある	1	2	3	4
ウ. 日常生活を共にする	1	2	3	4
エ. 経済的なつながりがある	1	2	3	4
オ. 精神的なきずながある	1	2	3	4
カ. 互いにありのままでいられる	1	2	3	4

問15 次のア〜サのような時、これまでだれ（どこ）に相談したり手助けを頼んだりしましたか。
優先順位の高い順に2つまで（ア〜ウは4つまで）、下の選択肢から選んでお答えください。

	1位	2位	3位	4位
ア. 出産や育児で困ったとき、だれに相談しますか（しましたか）				
イ. 平日の昼間、第1子が1歳になるまで世話をしている（いた）のはだれですか				
ウ. 第1子が1歳から3歳になるまでの間、平日の昼間の世話をしている（いた）のはだれですか				
エ. 第1子のお産時、あなたの身の回りを世話をしている（いた）のはだれですか				
オ. 第2子のお産時、第1子の世話をしている（いた）のはだれですか				
カ. あなたが病気をしたとき、子どもの世話をしている（した）のはだれですか				
キ. あなたが家族の看護や介護で手が放せないとき、子どもの世話をしている（した）のはだれですか				
ク. あなたが働きに出ているとき、子どもの世話をしている（した）のはだれですか				
ケ. 経済的に困ったとき、頼りにしている（した）のはだれですか				
コ. 子どもの教育・進路を決めるとき、相談する（した）のはだれですか				
サ. 夫婦間で問題がある（あった）とき、相談する（した）のはだれですか				

選択肢

- | | | | |
|--------------------|-------------------|---------------------|---------------------------------|
| 1. 経験がない | 8. あなたの姉妹（義理を含む） | 15. 職場の同僚・友人 | 22. 保健所（保健師） |
| 2. あなた | 9. 夫の姉妹（義理を含む） | 16. 職場以外の友人 | 23. 市町村役場 |
| 3. 夫 | 10. 同居している子 | 17. 地域のボランティア | 24. 書物・雑誌・ラジオ・テレビ など |
| 4. 同居している（いた）あなたの親 | 11. 別居している子 | 18. 保育所（保育士） | 25. インターネット（ホームページ・掲示板・メールリスト等） |
| 5. 同居している（いた）夫の親 | 12. その他の親戚 | 19. 家政婦・ベビーシッター（有料） | 26. その他 |
| 6. 別居している（いた）あなたの親 | 13. 近所の人 | 20. 有料の一時預かり施設 | 27. 頼る人がいない・いなかった |
| 7. 別居している（いた）夫の親 | 14. 子どもを介して知り合った人 | 21. 病院（医師） | |

問16 あなたのご家庭では、この1年間に、次のア〜シのサービスや家電製品などをどの程度利用しましたか。
選択肢から選んで、数字を□に記入してください。ア〜オは平日の夕食についてお答えください。

		選択肢	
ア. 食事の材料セットの配達		キ. 家政婦・家事代行サービス	
イ. 市販の弁当・総菜・テイクアウト食品		ク. ハウスクリーニング	
ウ. 市販のレトルト食品・冷凍総菜（温めるだけで食べられるもの）		ケ. 食器洗い機	
エ. 食事のデリバリー・出前		コ. 洋服の修繕・お直し（購入時以外）	
オ. 外食（家族で）		サ. ワイシャツのクリーニング	
カ. 食料品や日用品の配達		シ. 衣類乾燥機（浴室乾燥も含む）	

0. 一度も利用しない
1. 年に1〜2回
2. 年に数回
3. 月に1〜2回
4. 週に1〜2回
5. 週に3〜4回以上

問17 夫婦のコミュニケーションについてうかがいます。次のア〜キについて、あなた方ご夫婦のこの1年間の状況をお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

	1 よくある	2 ときどきある	3 あまりない	4 まったくない
ア. 夕食を一緒にする	1	2	3	4
イ. 買い物に行く	1	2	3	4
ウ. 旅行（日帰りを含む）に出かける	1	2	3	4
エ. その日の帰宅時間や週の予定などを話す	1	2	3	4
オ. 休日の過ごし方について話し合う	1	2	3	4
カ. 家庭のことについてメールや電話で連絡しあう	1	2	3	4
キ. 心配事や悩み事を相談する	1	2	3	4

問18 ご夫婦の間で、次のア〜エのようなことを決めるのはどちらですか。該当する項目のみお答えください。
現在夫のいない方は、もっとも最近一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

	1 妻	2 どちらかというと妻	3 ふたりで一緒に	4 どちらかというと夫	5 夫
ア. 車や耐久消費財など高価なものの購入	1	2	3	4	5
イ. 家計管理・運営	1	2	3	4	5
ウ. 親や親族とのつきあい	1	2	3	4	5
エ. 育児や子どもの教育	1	2	3	4	5

問19 日頃の家族の生活について、どのくらい満足していますか。該当する項目のみお答えください。

	1 非常に満足	2 まあまあ満足	3 やや不満	4 非常に不満
ア. 自分の生活について	1	2	3	4
イ. 夫との関係について	1	2	3	4
ウ. 子どもとの関係について	1	2	3	4
エ. 親との関係について	1	2	3	4

問20 あなたと夫の家事や育児についてうかがいます。

お子さんのいない方は、家事についてのみお答えください。現在夫のいない方は、もともと最近夫と一緒に生活していた時のことについて、お答えください。

(1) あなたは1日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい
----	----	--------------	----	--------------	----	----	--------------	----	--------------

(2) 夫は1日のなかで、家事・育児を何時間くらいしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい
----	----	--------------	----	--------------	----	----	--------------	----	--------------

(3) 日頃、あなたの家事・育児の分担はどのくらいですか。それぞれ全体を100パーセント(%)としてお答えください。

家事	あなたが全体のうち()%くらいおこなっている	育児	あなたが全体のうち()%くらいおこなっている
----	-------------------------	----	-------------------------

(4) 夫は、家事にどの程度参加していますか (いましたか)。

	1 毎日・毎回する	2 週3~4回程度する	3 週1~2回程度する	4 月1~2回程度する	5 まったくしない
ア. ゴミ出し	1	2	3	4	5
イ. 日常の買い物	1	2	3	4	5
ウ. 部屋の掃除	1	2	3	4	5
エ. 風呂洗い	1	2	3	4	5
オ. 洗濯 (物干し・取入れを含む)	1	2	3	4	5
カ. 炊事	1	2	3	4	5
キ. 食後の片付け	1	2	3	4	5

(5) 夫は、3歳までのお子さんの育児にどの程度参加していますか (いましたか)。

	1 毎日・毎回する	2 週3~4回程度する	3 週1~2回程度する	4 月1~2回程度する	5 まったくしない	6 利用してない
ア. 遊び相手をする	1	2	3	4	5	
イ. 風呂に入れる	1	2	3	4	5	
ウ. 食事をさせる	1	2	3	4	5	
エ. 寝かしつける	1	2	3	4	5	
オ. 泣いた子をあやす	1	2	3	4	5	
カ. おむつを替える	1	2	3	4	5	
キ. 保育園などの送り迎え	1	2	3	4	5	6

(6) 夫は、お子さんが3歳を過ぎてから小学校の低学年まで、お子さんとどの程度関わっていますか (いましたか)。
該当する年齢のお子さんがいない方は、(7)に進んでください。

	1 いつもする・行く	2 よくする・行く	3 時々する・行く	4 めったにしない・行かない	5 まったくしない・行かない
ア. 子どもと会話する	1	2	3	4	5
イ. 宿題や勉強の手助け	1	2	3	4	5
ウ. 保護者会・個人面談	1	2	3	4	5

(7) あなたは夫の家事・育児にどの程度期待していますか。また、どの程度満足していますか。家事、育児それぞれについてお答えください。

	夫の協力への期待			夫の協力への満足	
家事	1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
	2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満
育児	1. 非常に期待している	3. あまり期待していない	5. もともと期待していない	1. 非常に満足	3. やや不満
	2. まあまあ期待している	4. ほとんど期待していない		2. まあまあ満足	4. 非常に不満

問21 あなたのお母さま、または夫のお母さまと同居している方にうかがいます。

お母さまは、あなたの家事・育児を現在、どのくらいサポートしてくれていますか。それぞれ平日と休日に分けてお答えください。
また、この方が普段よくサポートしてくれる家事はなんですか。

家事	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	この方がサポートしてくれている家事すべてに○をつけてください。		
育児	平日	()時間()分くらい	休日	()時間()分くらい	1. ゴミ出し	4. 風呂洗い	7. 食卓の後片付け・食器洗い
					2. 日常の買い物	5. 洗濯・物干し・取り入れ	8. その他
					3. 部屋の掃除	6. 食事の支度	

* 家事や育児をしていない場合は0(ゼロ)分と記入してください。

質問は以上で終わります。ご協力、ありがとうございました。